

Michelle K. Lee 氏が USPTO 長官に就任

2015年3月17日
JETRO NY 知財部
今村・丸岡

2015年3月13日、USPTO副長官であったMichelle K. Lee氏が、商務省知財担当次官兼USPTO長官（以下、USPTO長官）として正式に就任した¹。同氏は、テキサス州オースティンで開催されたイベントの中で、USPTO長官就任を宣誓した。

これまで、上院にて異例となる2回の公聴会が開催²され、3月9日には、上院本会議において、全会一致で承認されていた。

Michelle Lee氏の長官就任により、2013年1月末にDavid Kappos前長官が退任してから、二年強にわたって不在となっていたUSPTO長官が誕生したこととなる。同氏の長官就任により、これまで務めていた副長官の席は空席となっている。

Lee氏は、マサチューセッツ工科大学で電気工学・コンピュータサイエンスの学士及び修士を、スタンフォード大学で法学士を取得した。その後、シリコンバレーの法律事務所のパートナー、CAFCの元Michel首席判事の法律事務官（Law Clerk）、Google社の副法務顧問兼特許戦略統括責任者、USPTOの特許諮問委員会（PPAC）の委員、2012年から2013年にUSPTOのシリコンバレーオフィスの責任者を経て、2014年1月からUSPTOの副長官を務めていた。

なお、USPTOの歴史上、長官代行（Acting Director）を除き、初めての女性長官となる。

（了）

¹ <http://www.uspto.gov/about-us/executive-biographies/michelle-k-lee>

² 2014年12月10日（1回目公聴会）http://www.jetro.go.jp/world/n_america/us/ip/pdf/20141210.pdf
2015年1月21日（2回目公聴会）http://www.jetro.go.jp/world/n_america/us/ip/pdf/20150122.pdf